



細川 幸男 議員
(無会派)

一括質問方式

二宮金次郎の生涯学習について現場の課題は

問.....

ある晴天の日、市内の古き友達と出合い、道端会話の中で、「遠野には河童像は見かけるが、自分たち子どもの頃から尊敬させられた、二宮金次郎像はどこに行つたか」等などの昔話を語り合い別れた。その後、偶然にも小学校の授業に、二宮金次郎を取り入れることを知り、詳しく調べると、昨今は、親に手伝える親孝行まで、子

どもの虐待とか忍従、児童労働を肯定的な意見や、二宮金次郎の生涯を道徳教育に取り入れるのではなく、子ども同士で多様な角度から考える教材として、勤勉の象徴とする意見等、賛否両論が述べられていた。

二宮金次郎像はどこに、二宮金次郎の生涯学習について、現場の課題は無いのか尋ねる。

答.....

二宮金次郎の設置校は、青笹小学校、達曾部小学校、上郷小学校の3校にある。道徳教育の現状、平成30年度から「特別な教科、道徳」として位置づけられ、その重要性は高まっている。二宮金次郎のお話は、小学校1、2年生対象の副読本の中にあり、夢に向けて努力を重ねた金次郎の姿を通して、自分で決めた目標を達成したり

することを考えさせ、自分で決めたことは成し遂げようとする態度を育てる教材として市内の各学校でもこの副読本はもちろん、その他の副読本を活用したり、ボランティア活動や体験活動を生かしたり、児童生徒が感動を覚えるような魅力ある教材を開発、活用したりするなど様々な工夫をしている。

さらに道徳教育は、道徳の時間以外に全ての教育活動の中で行われ、市内の学校は十分に意識し、学習でも、道徳活動指導なども、道徳性の育成を目指して取り組んでいる。



遠野遺産に認定されている鹿込集会所の二宮金次郎像



小林 立栄 議員
(無会派)

一問一答方式

【その他の質問】

- 食品ロス削減に向けた食育について
- 発達障害の早期発見と適切な対応について
- 教育と福祉の連携について

食品ロス削減を

問.....

日本全国で年間1、700万トンの食品廃棄物が排出され、食べられるのに廃棄されている「食品ロス」は約500〜800万トンもある。3010運動(宴会時、乾杯の後の30分間と閉会前の10分間は料理を楽しむ)や持ち帰り運動による食べ残しの削減、買い物する際の注意点や保存方法、フードバンク事業等の情報提供による意識啓発が必要と考えるが。

答.....

遠野市一般廃棄物処理基本計画を策定し、市民一人1日当たりのごみ排出量を毎年1%削減することとした。ごみ減量のためには、市民・事業者・行政の3者が、3Rの取り組みをすることが大切である。食品ロスを少しでも減らそうという取り組みは、考えても良いのではないか。



<http://www.maff.go.jp/j/shokusan/recycl>
食品ロス削減国民運動のロゴマーク 愛称は「ろすのん」

障がい者支援の総合的な推進について

問.....

ライフステージに応じた切れ目のない支援と、各段階に応じた福祉、介護、医療、教育等の連携の充実による、一人一人を大事にした支援施策の取り組みは。

答.....

地域自立支援協議会、地域支援部会、就労支援部会、子ども支援部会、きめ細かい、切れ目のない対応を組み立てていきたい。

問.....

就労支援施設に対して、商品開発や生産技術、販路開拓について専門家による人的支援を図り、また、施設の商品や請け負える作業内容等の情報発信をして、利用者の工賃の向上と職種が増加するよう取り組むべきです。就労支援施設と市役所との連携、農業分野との連携も重要だと考えるが。

答.....

市も望むことであるが、困難さを感じる部分もある。商品等の情報発信の在り方について検討を進めたい。地域自立支援協議会による、市内の就労支援施設の取り組みの検証を行うとともに、就労継続支援事業所と連携しながら、障がいの程度にあった働く場や職種、働き方など、きめ細かく丁寧に対応していきたい。